

第 33 回 芝浦工業大学後援会 定期総会議事録

日時：2024 年 6 月 22 日（土）13：00～14：00

場所：豊洲キャンパス大講義室、Zoom

議長：会長 宮本明彦

司会：副会長 深井弘志

説明者：副会長 加藤千里、監査役 大越雅也

議事録署名人：幹事 朝火里津子、幹事 富岡武史

出席人数：対面 228 名・オンライン 111 名

本年度は 5 年ぶりの対面参加と Zoom 参加のハイブリッドにて開催された。

司会より式次第の説明に続き、後援会役員紹介、宮本会長の挨拶、議決権について説明。

議長の選任は、後援会会則第 14 条第 5 項に従い宮本会長を議長として推薦し、承認された。

※承認は対面参加者の拍手と Zoom 挙手機能を採用。

投票結果： 拍手、挙手多数により承認

議事録署名人は、会則第 13 条第 2 項に基づき、朝火里津子さん、富岡武史さんが指名された。

【議題】

1. 2023 年度事業および決算報告・監査報告

- 加藤副会長より、2023 年度事業および決算報告について、資料に基づき報告があった。
 - ・ 2023 年度は新型コロナウイルスが 5 類移行となったが、総会や幹事会は対面及びオンラインにて実施した。
 - ・ 後援会役員による勉強会として、生命科学科・越阪部先生による「食習慣と Well Being」についてご講演をいただいた。
- 大越監査役より、2023 年度決算監査について報告があった。支部決算については業務活動費の支部事務補助費が該当することが説明され、支部会計規定制定により、本年度より、各支部での監査と合わせ、本部にて、監査役が支部会計監査を行った。それに基づき、4 月 13 日に本部で監査を行った旨報告された。財産目録についても資料の通り報告があり、監査にて諸帳票及び諸証拠書類を精査し、適正に処理されていることが報告された。

投票結果： 拍手、挙手多数により承認

2023 年度事業および決算報告・監査報告について、賛成多数により承認された。

2. 2024 年度事業計画（案）および予算（案）

- 加藤副会長より、2024 年度事業計画（案）および予算（案）について、資料に基づき報告があった。
 - ・ 後援会広報誌「後援会だよりしばうら」が年 1 回の発行に変更。

- ・大学が行う諸事業に対する援助の後援会奨学事業援助について、昨年新設された朝日に輝く奨学金は、規程見直しのため、学生課より後援会への支援申請はなしとなった。
- ・2024年3月22日にオープンした熱海セミナーハウスについて、新規に援助申請があった。

☆後援会長より事前に寄せられた質問が読み上げられ、役員から回答を行った。

- ・熱海セミナーハウス援助費新設に賛同いたします。金額の根拠をご説明ください。

(回答：加藤) 熱海セミナーハウス援助費は後援会会則第3条第7号の大学が行う諸事業の後援にあたり、援助費は当該事業総費用の4分の3を上限としております。総務部より申請があった1,000万円は、当該事業総費用額9,370万円の11%に当たる金額になります。なお、上限としている4分の3については、2021年3月の後援会幹事会で議論され決定されました。

投票結果： 拍手、挙手多数により承認

2024年度事業計画（案）および予算（案）について、賛成多数により承認された。

4. 役員の選出について

5月期幹事会において、議長の提案に賛同を得た役員候補者が紹介された。

会長 宮本明彦
副会長 玉川祐之
副会長 増田高夫
副会長 渡部麻弥
監査役 眞智洋二
監査役 近藤真紀

投票結果： 拍手、挙手多数により承認

役員の選出について、賛成多数により承認された。

承認された新役員及び5月期幹事会で承認された支部長が登壇し、紹介を行った。

北海道支部支部長 田本敬一
東北支部支部長 江川潤
東海支部支部長 鬼崎充司
四国支部支部長 土居晶子
中国支部支部長 忠井清志
九州・沖縄支部支部長 内山宗治

役員を代表して、会長に選出された宮本会長より挨拶があった。

☆事前にメールで寄せられた質問に対し、会長から回答を行った。

質問 1. 年度内に三役 6 名のうち、副会長 1 名と監査役 1 名の 2 名が退任となった理由と責任について説明を求める。

質問 2. 後援会内でのハラスメントの調査と対応がなされない理由はなぜか。

(質問 1・2. 回答)

→総会資料の質問ではございませんので、お答えは差し控えさせていただきます。

なお、幹事会・常任幹事会等の場で、すでにこの件についてはご回答させていただいております。

質問 3. については大学に回答を求めたものでしたが、大学は本総会に回答する立場にないためお答えしないということです。

質問 4.

支部のある地域の地域交流会に、前年度本部より二名以上の参加があったが、高い交通費を出してまで行く必要があるのかとの内容です。本部役員が参加するより大学職員に行ってもらう方が会員に喜ばれると思うが、会費を出している会員の意見を反映しようとされているのか。

(質問 4. 回答)

→本件につきましては副会長監査役ともに協議の上、昨年までは施行期間として多くの役員に経験をさせるために支部役員を含め 3 名から 5 名の派遣のケースもありましたが、今年度は必要最小限の派遣にする予定となっております。

議長より全ての審議に対し承認が得られたことが報告された。

司会より定期総会にご出席いただいた株式会社エスアイテック 代表取締役 中本仁様、関東自動車株式会社 営業部部長 前島悠希様にご登壇いただき、両社の紹介があった。

続いて退任となる後援会役員 19 名の紹介があり、退任役員を代表して、深井副会長に山田純学長より感謝状が贈呈された。

以上

会 長 宮本 明彦 (2024 年 7 月 2 日 確認)
議事録署名人 朝火里津子 (2024 年 7 月 2 日 確認)
議事録署名人 富岡 武史 (2024 年 7 月 2 日 確認)